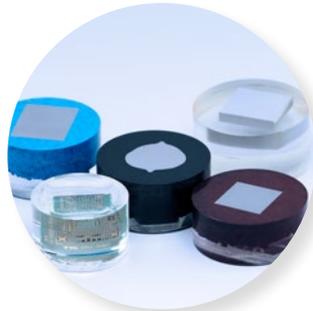


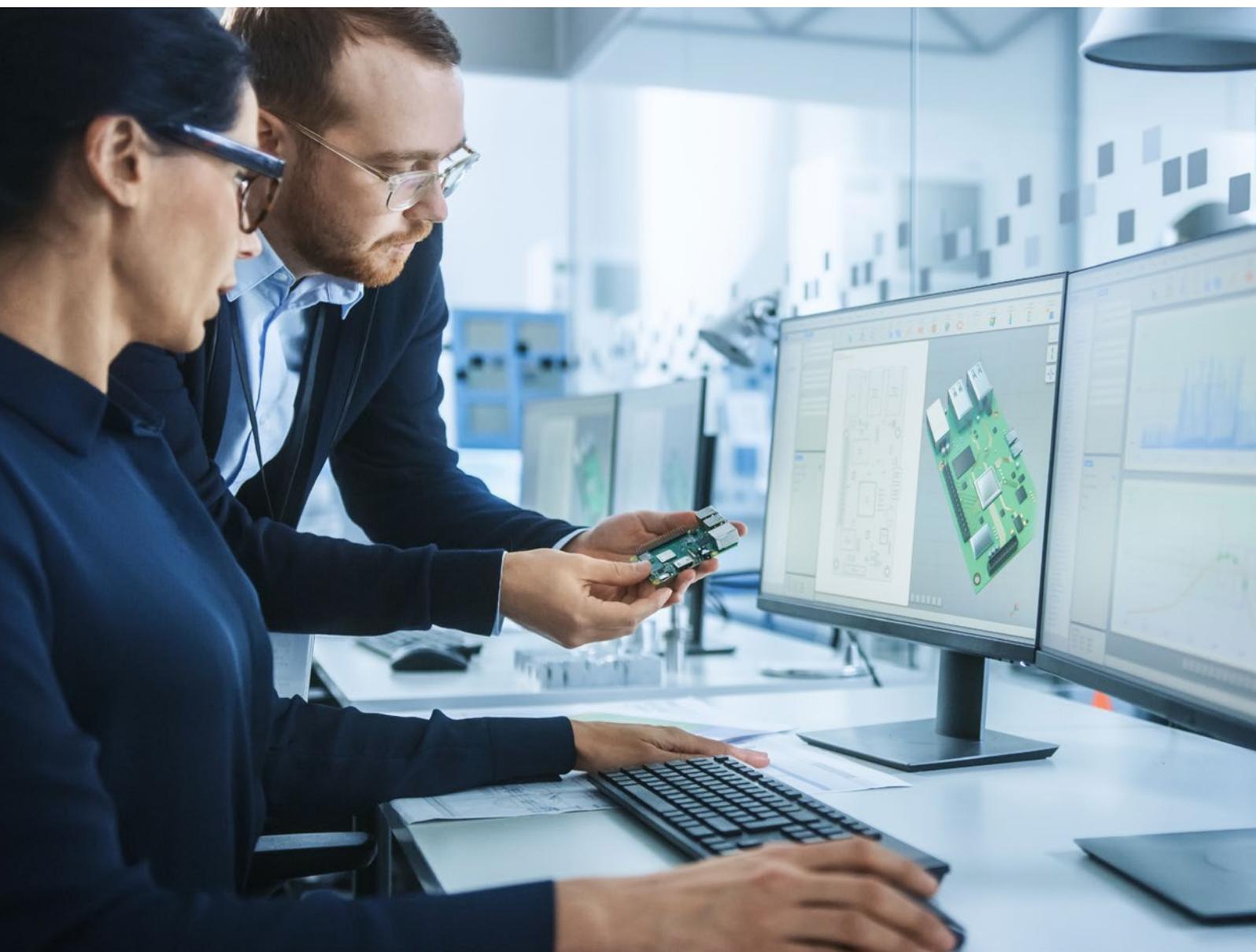
Take Control of Your Microscope



PRECiV™

画像取得や測定・解析とさまざまなシーンで活用できる多機能ソフトウェア

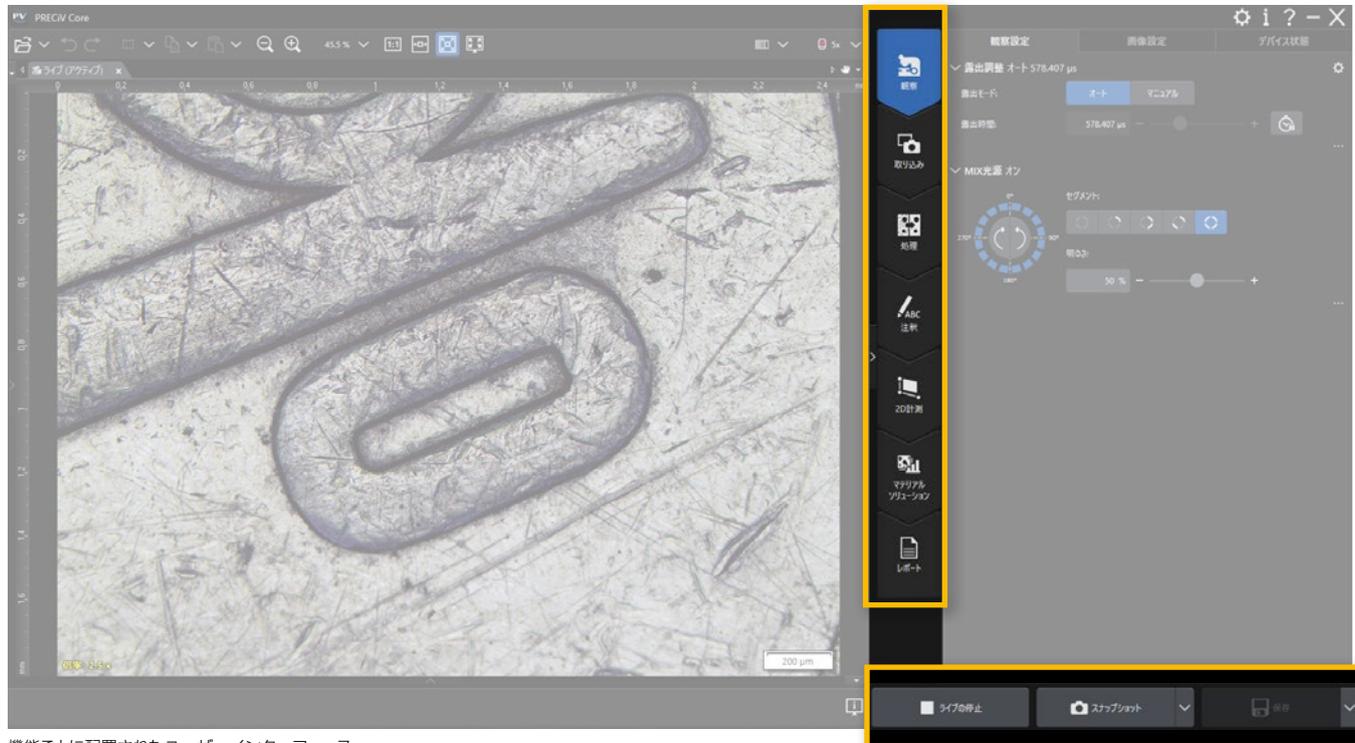
使いやすさを追求したPRECiVは、顕微鏡制御はもちろん、研究開発や品質管理、検査工程において的確かつ再現可能な測定・解析を実現します。また、最新の業界標準に準拠した解析結果の取得、専門的なレポート作成も可能です。さらに取得画像やレポートは、ネットワーク上のサーバーやクラウドなどに保存することもできます。信頼性の高いデータ共有とセキュリティ機能を備えたPRECiVは、よりスピーディで効率的なワークフローの実現に貢献します。



柔軟で使いやすい画像取得・計測ツール

直観的な操作を可能とした新ユーザーインターフェース

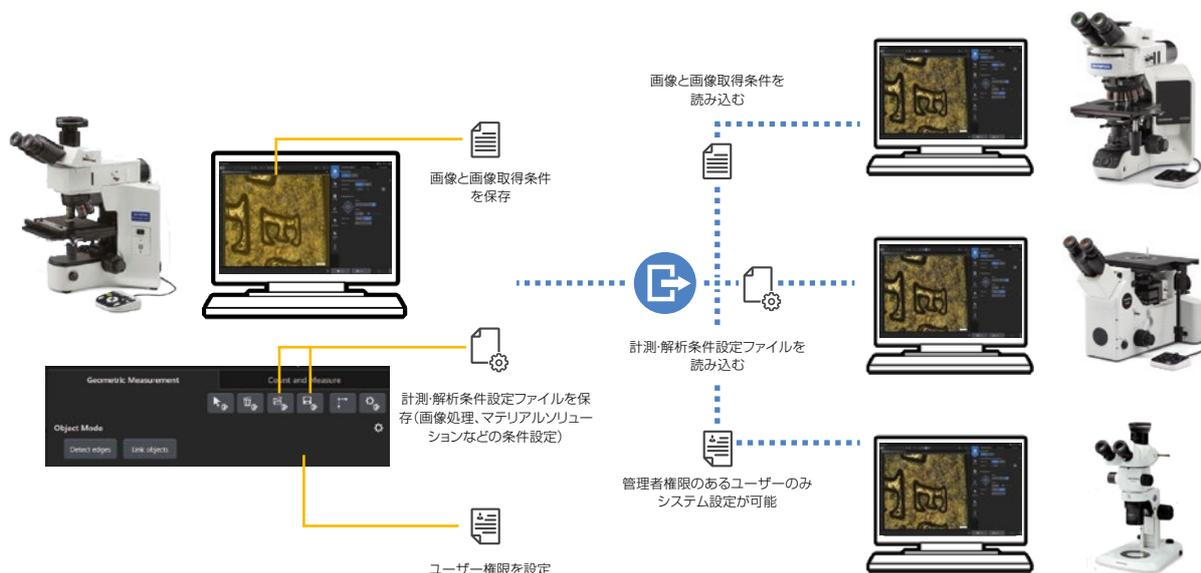
ユーザーインターフェースはシンプルで使いやすく、簡単なトレーニングのみでソフトウェアの多彩なツールをお使いいただけます。画面中央に配置されたナビゲーションバーに従って操作することにより、観察から画像取得、計測、レポート作成までの一連の作業を効率化します。



機能ごとに配置されたユーザーインターフェース

業務の効率化に貢献するネットワーク接続システム

ネットワークに接続することで、画像や解析結果、構成ファイル(計測、画像処理設定、マテリアルソリューションなどの各種設定情報)をネットワークドライブやOneDriveなどに保存可能です。さらにソフトウェアの自動更新、セキュリティパッチの受信やバージョンアップグレードのほか、フローティングライセンスの使用も容易に行えます。また、ネットワークに接続された複数のPRECIV間で構成ファイルを共有することで、画像取得や解析条件を容易に統一することが可能です。ネットワークセキュリティに関しても、重点を置いて開発しています。



計測・解析の条件などを共有すると、再現性の高い解析が可能です

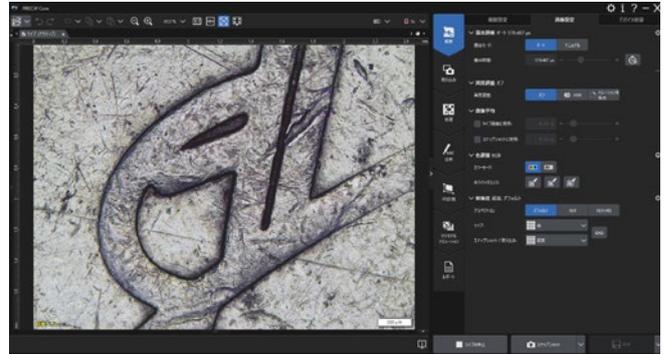
画像の取得と計測を簡単な操作で

研究開発や品質解析のために設計されたソフトウェア

PRECIVは、画像の取得から工業規格に準拠した計測、レポート作成まで、一連の手順を効率化します。オプションのマテリアルソリューションと同等の使い勝手でご使用いただけるよう設計されているので、材料工学のアプリケーションに幅広く活用できます。

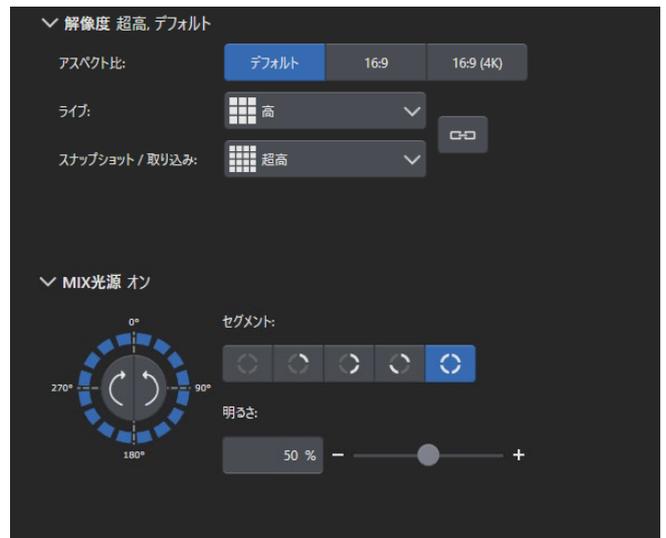
多彩な観察・画像取得ツール

ソフトウェアは明視野、暗視野、偏光、微分干渉、MIXなどの観察が可能で、安定した色再現性と解像度によりさまざまなサンプルに必要な高品質な画像を提供します。またHDR、アンチグレア、デジタルレクチル、フォーカスイドなど、観察画像を目的に応じて最適化し、効率的な観察を実現する便利なツールも搭載しています。



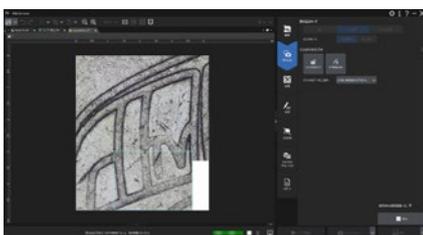
今すぐ使える操作性

シンプルなユーザーインターフェースにより、操作の迷いを低減します。ボタンをクリックするだけで利用可能なすべての機能にアクセスできるので、各機能を使いこなしたい経験豊富なユーザーにも対応します。また、ホーム画面をカスタマイズすることで、よく利用する機能にすばやくアクセスできます。さらに、ソフトウェアを立ち上げるとライブ画像が自動的に開始されるので、すぐに作業を開始できます。

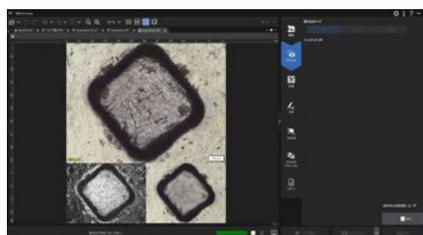


拡張焦点画像 (EFI) とパノラマ画像の同時取得

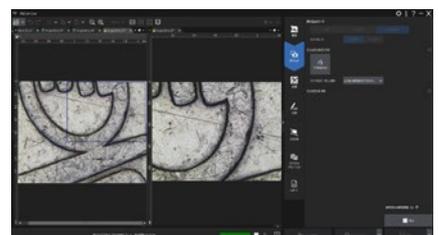
拡張焦点画像 (EFI) 機能により、異なる焦点面で複数の画像を取得し合成することで、すべての面に焦点の合った全焦点の画像の取得が可能です。パノラマ機能では、ステージを移動することで、顕微鏡の視野よりも広い画像を取得できます。さらにPRECIVでは、EFIとパノラマ画像の同時取得が可能です。フレームインジケータにより、リアルタイムにパノラマ画像の取得状態を確認しながら、効率的にパノラマ画像を取得可能です。



インスタントパノラマ: 手でパノラマ画像を取得できます



インスタントEFI: 全焦点画像を手動ですばやく取得できます



パノラマ+EFI: パノラマ機能とEFI機能を組み合わせて、視野の広い全焦点画像を取得できます

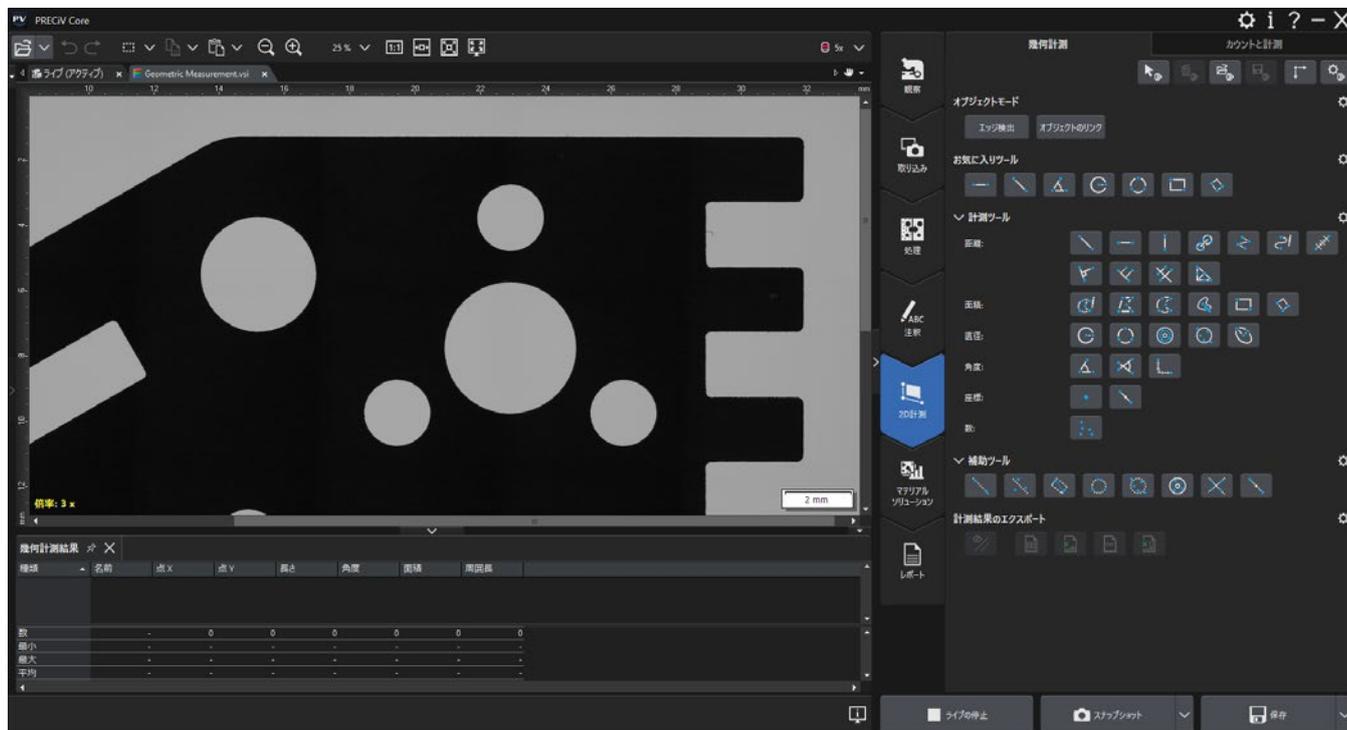
再現性の高い2D計測

PRECIVでは、シンプルなユーザーインターフェースと自動エッジ検出*などのパワフルな機能を組み合わせることで、ライブ画像や記録画像の的確で再現性の高い2D計測を実現します。さらに、以下の便利な計測機能を備えています。

- エッジ検出による円計測*
- マジックワンドによる自動ROI検出
- 複雑な計測を簡単に行うための補助線*
- オブジェクトのリンクによる、計測した点や線を使用しての計測

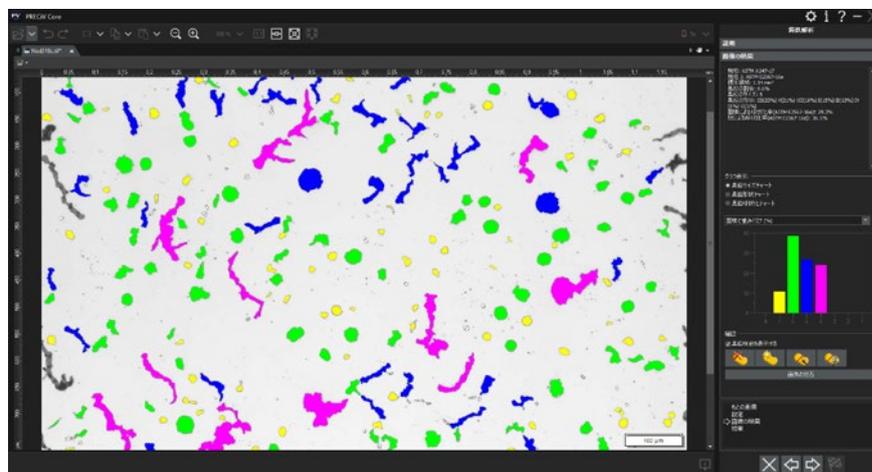
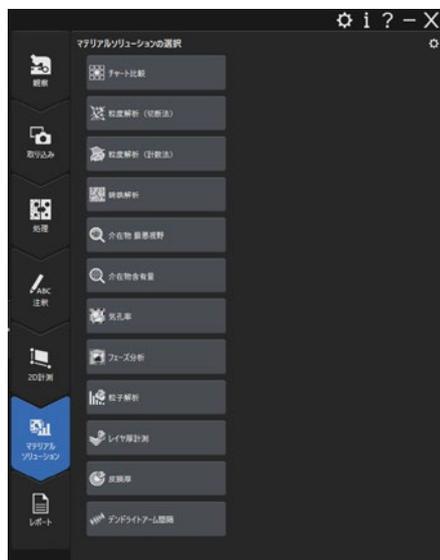
計測結果はワークブックに出力でき、Excel形式やCSV形式へのエクスポートもサポートしています。

*PRECIV ProとPRECIV Desktop、オプションでPRECIV Coreで利用可能です。



操作ガイド付きワークフローで国際規格に準拠した解析が可能

粒度解析や非金属介在物解析などのオプションソフトウェアでは、操作ガイドに従って測定・解析を進めるだけで、ISO、ASTM、JISなどの最新の国際規格に準拠した解析結果を取得できます。

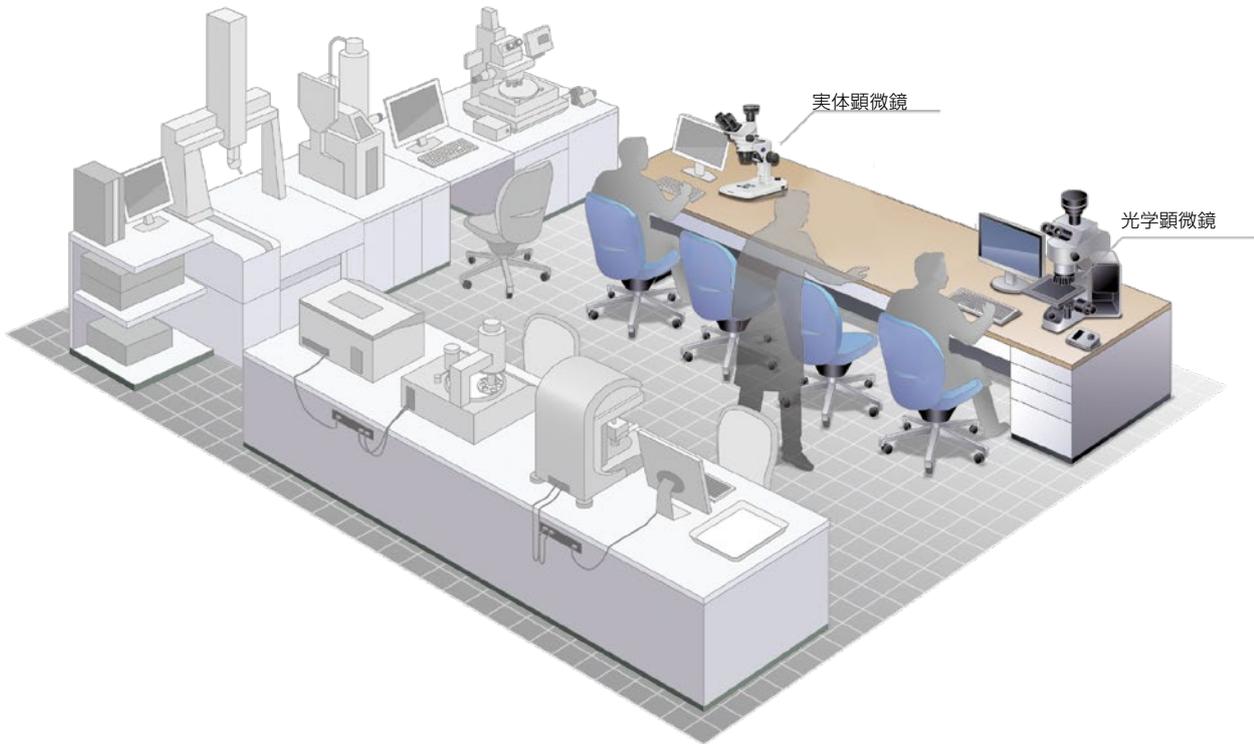


マテリアルソリューションは、画像取得から国際標準に準拠したレポート作成まで、一連の操作フローをガイドします

さまざまな機器とシームレスに連携

顕微鏡と各種ユニットを制御

PRECiVは、研究開発や品質解析向けに画像取得や計測ソリューションを提供します。PRECiVはオリンパスの主要な工業用顕微鏡や各種ユニット、デジタルカメラの制御が可能です。



サンプルに適した顕微鏡を選択し、PRECiVソフトウェアで画像取得や計測、結果の保存が可能です。また、別のPRECiVで計測条件を再現し、レポート作成と結果報告まで行えます

セットアップも簡単

オリンパス製の顕微鏡、各種ユニットやデジタルカメラは、PRECiVによりシームレスに繋がります。PRECiVをインストールすれば、必要なすべてのドライバーもインストールされるため、ご使用中の顕微鏡システムでも簡単にお使いいただけます。

| 顕微鏡 | カメラ | アクセサリ | パッケージ |
|---|---|--|---|
|  |  |  |  Capture  Core  Pro  Desktop |
| <ul style="list-style-type: none"> ● BX53M ● GX53 ● MX63 ● SZ61 ● SZX7 ● SZX10 ● SZX16 | <ul style="list-style-type: none"> ● DP74 ● DP23 ● DP28 ● C12741-03 ^{*1} | <ul style="list-style-type: none"> ● U-MIXR ● VisiLED-RL ^{*2} | |

*1 浜松ホトニクス株式会社製

*2 SCHOTT社製

PRECiV パッケージ

PRECiVは拡張性に優れており、必要に応じてソフトウェアのパッケージを選択できます。

PRECiV Capture

PRECiV Captureはエントリーレベルのパッケージです。抜き取り検査等で画像取得と基本的な2D計測に適しています。



PRECiV Core

品質保証ラボや検査室のお客さま向けです。拡張焦点画像(EFI)取得機能、計測結果のエクスポートやマクロ機能などをサポートし、幅広いシーンでお使いいただけます。



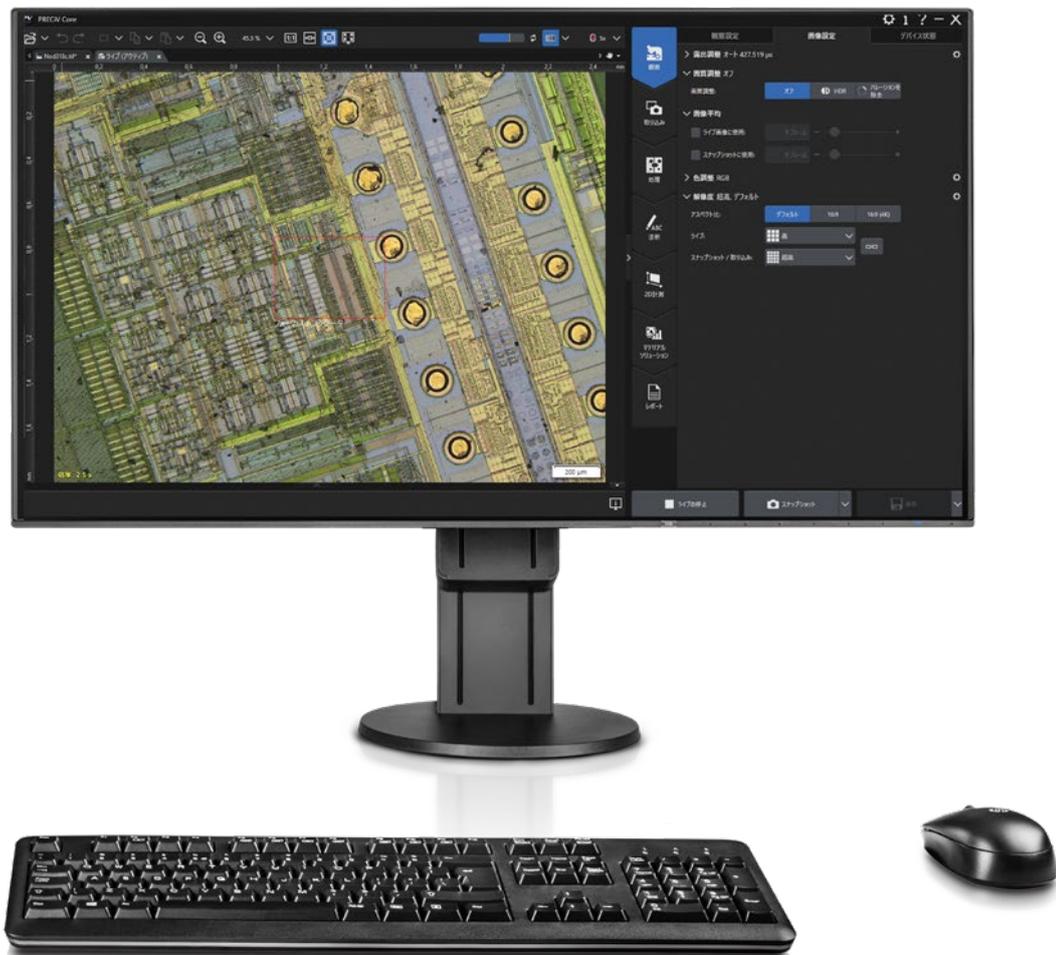
PRECiV PRO

すべての機能をサポートし、最もパワフルでさまざまな用途に活用できます。研究開発、品質解析、故障解析など、多彩な画像取得モード、高度な計測やレポートを作成するお客さまに必要なツールが含まれています。



PRECiV Desktop

取得画像に対してすべての計測および解析機能を利用して、顕微鏡から離れた場所でデータを後処理したいお客さま向けです。



PRECiV Version1.1仕様

| | Capture | Core | Pro | Desktop |
|--|---------|------|-----|---------|
| 画像取り込み | | | | |
| 画像取得の基本機能(オートキャリブレーション含む) | ○ | ○ | ○ | — |
| HDR、Live HRD/位置ナビゲーション(DP74)を含む拡張画像の取得 | ○ | ○ | ○ | — |
| MIXスライダー(顕微鏡)やLEDリングライト(実体顕微鏡)を使用したハレーションの除去 | ○ | ○ | ○ | — |
| インスタントモードによるEFI | — | ○ | ○ | — |
| インスタントモードによる拡大画像取得(パノラマ) | — | ◇ | ○ | — |
| EFIパノラマ画像取得 | — | ◇ | ○ | — |
| 画像ツール・カスタマイズ | | | | |
| オーバーレイレイヤー(スケールバー、十字線、デジタルエクセル) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ライブズーム、文字・画像描写 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 計測ツール/画像解析 | | | | |
| 基本計測ツール(任意の線、円の中心間距離、多角線、フリーハンド多角線、直線ルーラー、垂直線、フリーハンド多角形、矩形、回転矩形、3点円、3点角度、4点角度、ポイント座標、ポイントカウント) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 自動エッジ検出と補助線を含むアドバンスド計測ツール(任意の線、垂直線、平行線、円の中心間距離、多角線、フリーハンド多角線、直線ルーラー、垂線、複数の垂線、複数の平行線、のど厚、フリーハンド多角形、クローズド多角形、補間多角形、マジックワンド、矩形、回転矩形、2点円、3点円、エッジ検出円、マルチポイント円、回転楕円、3点角度、4点角度、角度可変スケール、ポイント座標、中点、ポイントカウント) | — | ◇ | ○ | ○ |
| 画像フィルタ(マトリックスフィルタ、色コントラスト調整) | — | ○ | ○ | ○ |
| レポート | | | | |
| ワークブックへのデータエクスポート | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 計測データエクスポート(Microsoft Excel形式) | — | ○ | ○ | ○ |
| レポート作成・プレゼンテーション作成(Microsoft 365 / Office 2019) | — | ◇ | ○ | ○ |
| 制御デバイス | | | | |
| オリンパス製顕微鏡 ¹ とカメラ ² | ○ | ○ | ○ | — |
| 他社製カメラ ³ | — | ◇ | ◇ | — |
| オプション | | | | |
| カウントと計測ソリューション | — | ◇ | ◇ | ◇ |
| マテリアルソリューション(粒度解析、非金属介在物解析、鋳鉄解析、レイヤ厚計測、気孔率解析、粒子解析、皮膜厚さ測定、フェース分析、アルミニウムDAS測定) | — | ◇ | ◇ | ◇ |
| チャート比較(粒度、鋳鉄、非金属介在物、硬化金属) | — | ◇ | ◇ | ◇ |
| ○ 標準機能、◇ オプション機能、— 非対応 | | | | |

| PC動作環境 | |
|----------------|---|
| CPU | Intel Core i7、Intel Xeonまたは同等以上 |
| RAM / HDD | 8 GB以上 / 空き容量2.4 GB以上 |
| OS | Microsoft Windows 10 Pro / Pro for Workstations / Enterprise(64bit) |
| .NET Framework | バージョン4.6.2以降 |
| 解像度 | 1920 × 1080 |
| ライセンス認証 | オンライン認証、アクティベーションコード認証 |
| グラフィックカード | 2 GB RAM搭載の64-bitグラフィックカード ⁴ |

¹ BX41M-LED、BX51、BX51M、BX53M、GX41、GX51、GX53、GX71、MX51、MX63、MX63L、SZ61、SZX10、SZX12、SZX16、SZX7、SZX9、BX3M-CB、BX3M-CBFMに対応しています。

² DP74、DP23、DP28、DP22、DP27、DP73に対応しています。

³ 浜松ホトニクス株式会社製 IRカメラ(C12741-03)に対応しています。

⁴ LiveHDRはNVIDIA製CUDA9.1以上に対応したグラフィックボードドライバーが必要です。

- 当社は環境マネジメントシステム ISO14001 の認証取得企業です。
- 当社は品質マネジメントシステム ISO9001 の認証取得企業です。

- このカタログに記載の社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- モニタ画像ははめ込み合成です。
- 仕様・外観については、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

www.olympus-ims.com

OLYMPUS[®]

OLYMPUS CORPORATION
〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

N8602392-122021